

# 公募テーマの詳細

## 公募テーマ 14

公募テーマ	民間情報等を活用して更新が必要な情報を抽出するシステムに関する情報
現状・背景	<p>当庁では、東京都内の建物情報をシステムに登録し、防火防災に活用している。この情報は届出や立入検査等により、更新してるが、対象物数が膨大なため限界がある。また、法定点検等の届出が適正に行われていない建物では、情報の更新がされていないことや、システムへの反映に大幅な遅れが生じており、データの正確性の確保が課題となっている。</p>
実現したい 将来像	<ul style="list-style-type: none"><li>・タイムリーな情報の自動更新 外部の最新データの活用により、現地の状況変化を即座にシステムへ反映するシステムの構築</li><li>・業務の自動化による職員の負担軽減 手作業による確認・入力業務を削減し、職員がコア業務へ注力できる環境の構築</li><li>・ヒューマンエラーの防止 自動処理の導入で入力間違いや確認漏れを排除し、データの正確性と信頼性の担保</li></ul>
想定する 技術例	<ul style="list-style-type: none"><li>・当庁のシステム情報と外部が保有している建物情報を自動照合し、データの合致や不整合を抽出する技術（照合先：東京都環境局「解体情報」、ゼンリン「最新地図・事業所データ」、その他「民間や他機関の建物データ」等）</li><li>・民間や他の行政機関のデータを活用し、自動で最新の建物情報へアップデートするシステム</li></ul>